

えんぼとたんぼの始発駅 里山ビオトープ二俣瀬	<b>会 報 第 187 号</b>	2017年2月23日 里山ビオトープ二俣瀬をつくる会 編集責任者：原谷 一誠
---------------------------	--------------------	----------------------------------------------

### 1. 活動報告（事務局 記）

—1月29日（日）散策橋の修復材とイス材の間伐ヒノキの搬入をしました。

- 1) 檜丸太約200φ x 2000mmLを10本 U字溝かさ上げ用
- 2) 同丸太150φ x 1200L～1500Lを7本イス修復用
- 3) 同丸太100φ～50φ x 3500mmLを3本水車給水塔用

場所は小野区如意寺（提供者藤井二俣瀬コミニテイ会長山林）より藤井・吉富・小林・金子・原田でした。

—2月5日（日）実施した作業内容は、以下の通りです。

- ①遊歩道の修復：ため池横断橋の基礎構築および材料の成型・防腐剤塗り
  - ②ため池および水路の護岸補修：木杭・竹材を用いた護岸補修
- また、作業前に以下の件について協議いたしました。

- ・ 会計内容および監査・事務局会議の時期
- ・ 山口大学 田原さんより研究計画（ビオトープで実施）の説明

参加者13名で、現場活動を実施し、山口大学農学部の田原さんが、参加されました。本日は、小雨の降る中、ご苦労様でした。

—2月18日（土）参加者14名で、実施した作業内容は、以下の通りです。

- ①ため池横断橋の上部施工（角材の固定、摺り付け部は未完成）
- ②ため池周囲の淵止め
- ③入口看板の取り替え
- ④ベンチの取り替え（未完成）

残りの作業、および旧橋の撤去は次回活動日に実施いたします。補修作業は、今年度中に終了させたいものが数多く残っています。皆様の参加を願っています。

—2月19日（日）

前日の④ベンチの取り換え工事（未完成）の件 関根事務局長・原田マにて完成  
他 杉丸太4本搬入・橋の修復（くぎ打ち固定や調整）も完了しました。

### 2. 今後の予定（事務局 記）

◎来訪者

予定はありません

◎行 事

—3月5日（日）維持活動（エコアップ、修復作業）

—3月18日（土）維持活動（修復作業）

### 3. 来訪者の声

今月はありません。

### 4. 会員の声-「初春の語らい」 （原田満洲夫 記）

平成二十九年

石段の 膝痛みたる 初詣

昨年同様健康のことが真っ先に頭に浮かぶ。私個人は脳神経外科のMRIの精密検査で何の問題もない旨太鼓判を押されて安心している。しかし加齢と運動不足で足腰の筋力が衰え、度重なって足回りに激痛を感じるが多くなった。

ビオトープの活動作業でも創設時には、ばりばり進んだ作業内容も、体の衰えて中々思うようにはいかない。気持ちのみ前に進むが作業が進まず歯がゆい思いが毎回の活動日になる。

神頼みで健康をお願いしても、常日頃からのゆるんだ生活を送っていると、神の加護は受けられない。と、知りつつも除夜の鐘の鳴るころ氏神様車地日吉神社に、寒さの中燈明を頼りにお参りした。

神にはお願いするものでなく、お礼を申し上げるものと教えられているものの、手を合わせるとやはり御願いの割合が多くなる。自分の健康と長生き、妻の病気回復、孫達の大学入試やクラブ活動の好成績等々お願いがほとんどである

ひざの痛みをこらえてのお参りは、お願い事が主となることは仕方がない。

5. ビオトープ関連：「山口県の昆虫たち」 (管 哲郎 記)

(14) トウキョウヒメハンミョウ

コウチュウ目 ハンミョウ科

初夏～秋にかけて見られますが、9mmほどの小さなハンミョウで、なかなか目につきません。本州、九州北部に生息しますが産地は限られるようです。県内では筆者は美祢市秋吉台周辺、山陽小野田市、宇部市などで確認しています。

小さくて黒い色をしていますので、ハエがチョロチョロ飛んでいるように思い、最初は見逃すことがありましたが、なれると本種だとわかるようになりました。おそらく小さくて見づらくて見逃すので、全国的に調査不足ではないかと思われれます。6月～7月ごろに多くみられますので、目の前をチョロチョロ黒いものが飛んだり止まったりしたときには、よく注意して観察してください、案外本種かもしれません。



トウキョウヒメハンミョウ

トウキョウヒメハンミョウの交尾

## 6. 会よりの連絡事項

### 1. 新入会員の紹介

学生会員として山大農学部の新入会員の田原美桜さんが入会されました。

山口大学農学部生物資源環境科学科 3年

住所：山口市

電話：080-5230-3451

2. 宇部市道路河川課にて ビオトープ入口看板横に市道の幅員が狭くなっている旨  
看板を取り付けられました。離合場所の増設や側溝の這入り込み防止策は別に要望中

3. 水車の修復の件 完全な復旧は環境政策課経由でお願いしておりますが、内容のまさ  
予算減等々でなかなか困難のようです。

## 7. 編集後記

いつも活動に参加出来ず申し訳御座いません。なのでビオトープ活動については書けませんので、我が家の話題でご勘弁下さい。昨年秋位から猫を飼い始めました、ここに来て2匹目です、1匹目の猫は室内、屋外自由にさせていましたが、今回は（今の所）室内猫です。何やら猫にも感染症が多らしく、とりあえず室内で飼っています。この猫ですが、ボランティア団体が動物愛護センター等から引き取っては、譲渡会なる場所で飼い主を捜し、飼い主になれる家まで訪問してから引取ってもらっているようです。当然我が家にも視察団が来られ、主人らしき人物以外は大丈夫らしいので我が家にて引取らせて頂いた次第です。なぜここまでするのかと疑問に持ちましたが、山口県は動物の殺処分がワースト3位みたいです。山口県民はどうにも、冷たい人が多いようなのです。皆様方も、もし動物を飼いたい人が周りにいらっしゃれば保護されている動物も一度見に行ってくださいとおすすめ下さい。

（ 若林 正治 記 ）